

参考資料

① EUにおけるインターバル規制について

② 長時間労働と健康に関する研究資料

(平成28年10月14日第3回仕事と生活の調和のための時間外労働規制に関する検討会
黒田委員配布資料抜粋)

③ 睡眠時間と健康に関する研究資料

(平成28年度勤務間インターバル制度導入セミナー久保講師配付資料抜粋)

④ 日本経済団体連合会提出資料

(2016年人事・労務に関するトップ・マネジメント調査結果(日本経済団体連合会)抜粋)

EUにおけるインターバル規制について

- EU指令では、24時間につき連続11時間の休息を設けることを加盟国に義務づけている。
- 一方で、広範な例外を許容している。

EU指令におけるインターバル規制の例外

● 自律的労働者

(業務の性質上、労働時間を計測し難い、事前に定め難い、又は労働者本人により決定できる場合。例: 上級管理職、家族労働者、聖職者)

⇒ 適用除外が可能。

● 特定業務の従事者(以下に掲げる業務)

⇒ 24時間あたりの休息が11時間より短くても可。

(ただし、1日の勤務終了後には、必ず、11時間の休息(補償的休息)を与えることとされている。欧州司法裁判所判決)

【特定業務】

- ・ 沖合労働(海上油田など)
- ・ 保安、監視
- ・ サービス・生産の継続性を要する業務
(病院(研修医を含む)、港・空港、新聞・テレビ等、ガス・水道・電力、
技術的理由により中断不可能な産業、研究開発、農業、乗客輸送)
- ・ 農業、観光、郵便(繁閑の差が大きい業務)
- ・ 鉄道輸送
- ・ 災害等
- ・ 交替制労働
- ・ 清掃員(一定時間おきに発生する業務)
- ・ 労働協約により合意した全ての業務

5. 労働時間と健康

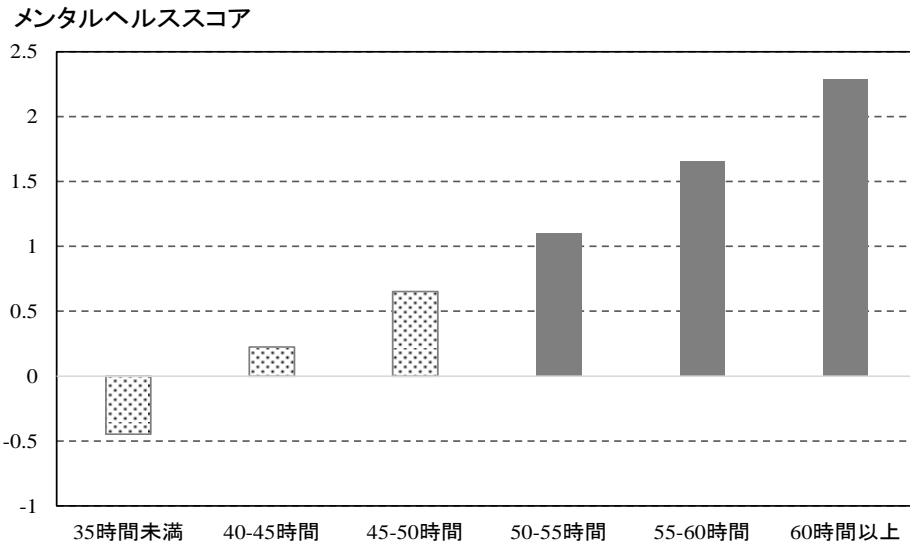
●長時間労働は健康に悪影響か？

- 心血管疾患の発症リスク** (e.g. Conway ほか[2016]: 米国人の追跡調査 (PSID) を利用、週 46 時間以上の長時間労働を 10 年以上続けた人は心血管疾患の発症リスクが統計的に有意に高くなる。Bannai and Tamakoshi [2014] のサーベイも参照)
- 精神疾患の発症リスク** (Virtanen ほか [2011, 2012]: 英国公務員の追跡調査、一日 11 時間以上あるいは週当たり 55 時間以上の長時間労働は、5, 6 年後の大うつ病発症リスクを高める)
- ホワイトカラー正社員を対象とした日本人の追跡調査。個々人の「メンタルのタフさ」の違いや、仕事の性質を統御しても (Karasek[1979] の仕事の要求度コントロールモデル)、**週 50 時間以上の長時間労働はメンタルヘルスを顕著に悪化させる** (Kuroda and Yamamoto[2016])

●長時間労働と生産性との関係 (※長時間労働はなぜ限界生産性を低下させるのか)

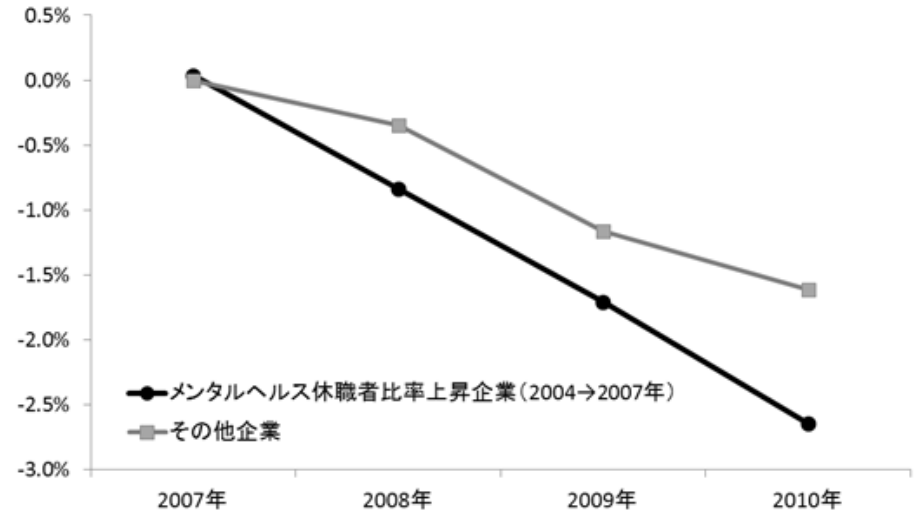
- ノルウェーの看護師を対象、勤務間の間隔が 11 時間未満: 不眠や強い眠気、過労を訴える労働者が増加 (Eldevik ほか[2013])
- 約 400 社の追跡調査: MH 休職者が増加した企業群は、増加しなかった企業群に比べて**利益率が低い** (健康経営の重要性を示唆)

週当たり 35-40 時間労働者とのメンタルヘルスの比較



出所: Kuroda and Yamamoto (2016) 備考: 図は、論文内の推計結果を元に作成。薄い棒は、統計的な有意差がないことを示している。データ: 経済産業省経済産業研究所『人的資本形成とワークライフバランスに関する企業・労働者調査』の個票データ

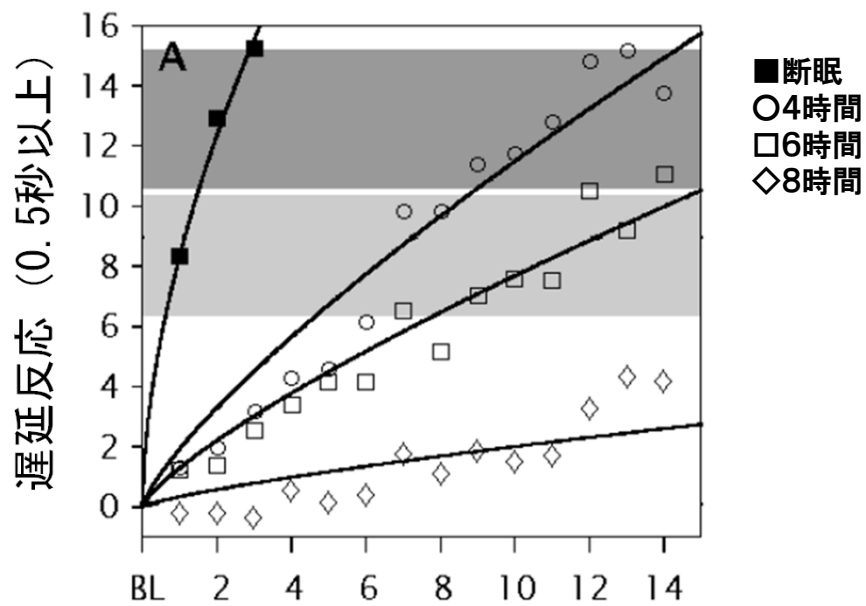
メンタルヘルス休職者比率と売上高利益率との関係



出所: 山本・黒田(2014) 第10章の図10-8

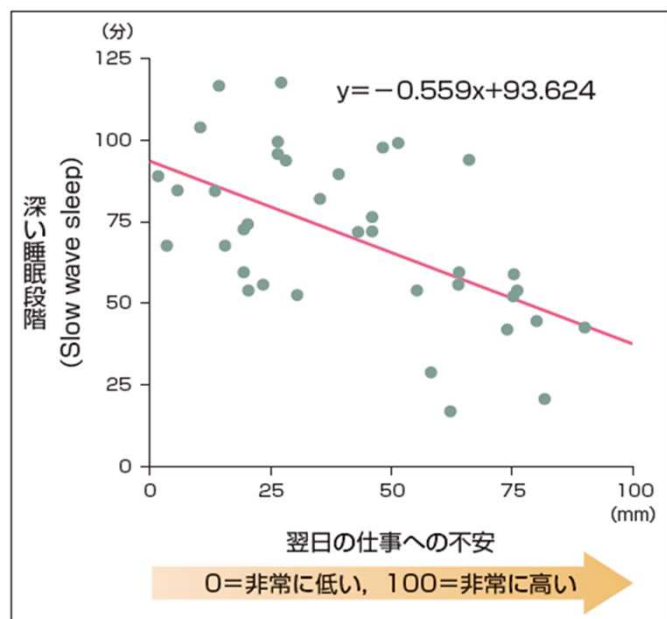
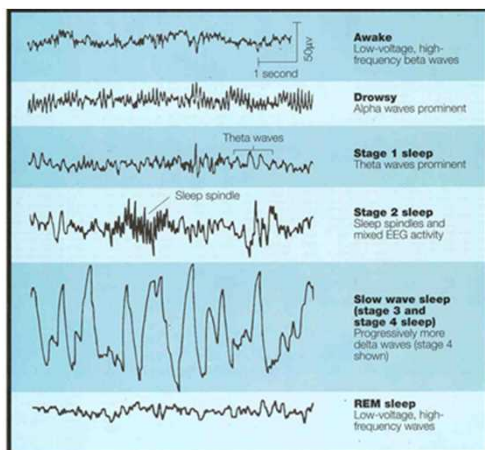
データ: 経済産業省経済産業研究所『人的資本形成とワークライフバランスに関する企業・労働者調査』の個票データ

短時間睡眠を連続するとどうなるか？



Van Dongen et al. 2003

仕事からディタッチできない(離れられない)時の夜の眠り

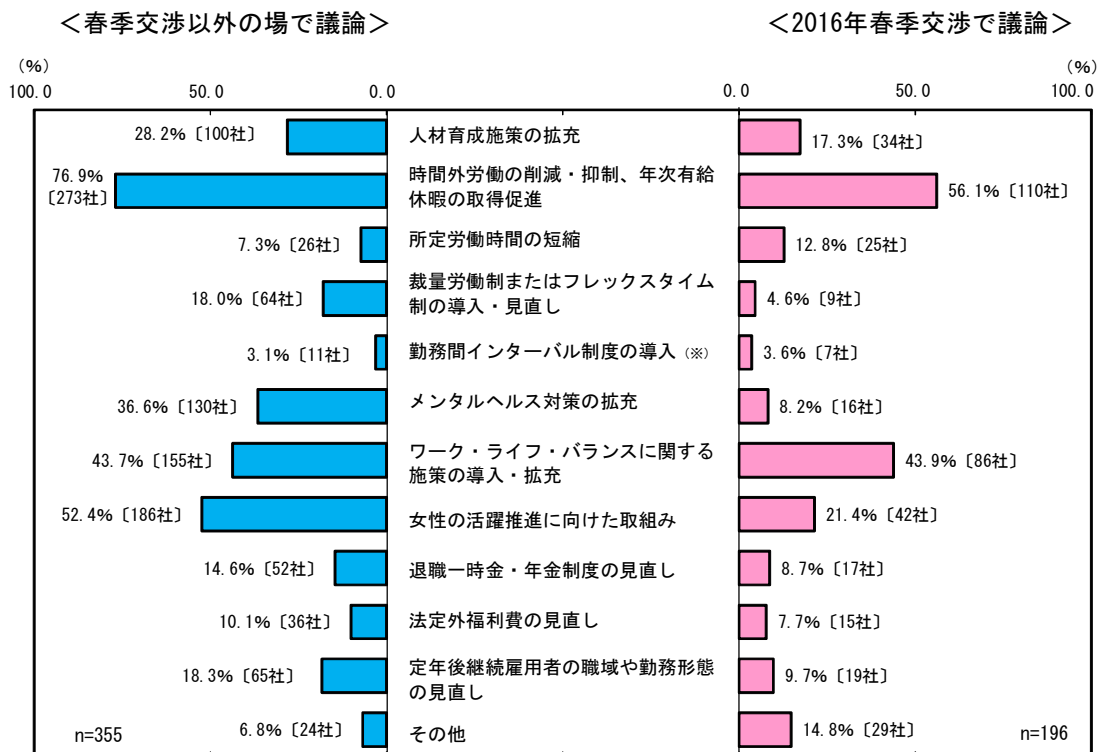


Kecklund G, et al. Biol Psychol. 66(2), 2004, 169-76.

(4) 賃金以外について、議論・決定した内容

2016年人事・労務に関する
トップ・マネジメント調査結果
(日本経済団体連合会) 抜粋

① 議論した内容 (複数回答)



※：個別労働組合等との合意に基づき、終業時から次の始業時間までに一定時間の休息をおくこと。

② 議論の有無に関わらず、実施決定した内容 (複数回答)

